

公益社団法人 私立大学情報教育協会  
平成30年度第6回事業普及委員会議事録

- I. 日時 平成30年11月16日(水) 17:00~19:00  
II. 場所 公益社団法人 私立大学情報教育協会 事務局、  
向殿理事  
II. 出席者 今泉委員長、波多野委員、西浦委員、山本委員、木村委員  
戸高顧問  
双葉坂元社長(事務局 井端事務局長、中村職員)

III. 検討内容

今回は、2018年度機関誌 No.3(12月号)の原稿確認および、2018年度機関誌 No.4(3月号)の企画について検討した。

1. 2018年度機関誌 No.3(12月号)の原稿内容及び編集確認について

機関誌 No.2(9月号)の仮刷り原稿について確認を行い、誌面の一部を修正した。主な修正点は以下の通りとした。

- ① 原稿全般について、読者が理解しやすい様に文中に適当な句読点を加えることにした。
- ② 特集における筆者役職名の確認、表題の簡潔化・文章と挿入図のレイアウト、図の大きさなどなど、読みやすいレイアウトになっていることを確認した。政府機関紹介については内容が豊富なため、全体構成を踏まえ増ページが可能なかを検討することにした。
- ② 賛助会員だよりについて、読者が理解しやすい様に挿入図を大きく出来ないか全体レイアウトの修正を依頼することにした。

2. 2018年度 機関誌 No.4(3月号)の企画について

- ① 毎年、No.4(3月号)では特集として情報セキュリティをとりあげており、以下の5件を予定し、執筆依頼を交渉する中で調整することにした。  
なお、5件の概要は、以下の通りとした。

※ 「IoT時代のサイバーセキュリティをどう考えるか」

国立情報学研究所教授 高倉弘喜氏(4頁)

※ 「高等機関に対するサイバー攻撃の動向と情報セキュリティ対策の考え方」

一般社団法人 JPCERT コーディネーションセンター 洞田 慎一氏(6頁)

※ 「不正アクセス事案とセキュリティ体制の強化」

大阪大学大学院情報科学研究科 尾上 孝雄氏(6頁)

※ 「サイバーセキュリティ対策の訓練と課題」

早稲田大学 情報企画部副部長 高橋 智広氏(4頁)

※ 「情報セキュリティベンチマーク評価結果から見た課題」

情報セキュリティ研究講習会運営委員会委員長 浜 正樹氏(2頁)

- ③ 「巻頭言」は、国際情報学部の開設を進めている中央大学に依頼することにした。

- ④ 「政府関係機関事業紹介」は、国立情報学研究所に依頼することにした。

- ⑤ 「事業活動報告」は、ICTを活用した分野別教育改善モデルとして「英語教育分野と経営学分野」を掲載。その他に、平成30年度教育改革FD/ICT理事長・学長等会議の開催報告、大学職員情報化研究講習会ICT活用コースの実施結果を掲載することにした。なお、事業活動報告の誌面の規模は、特集の原稿回収状況に応じて調整することにした。

- ⑥ 新年号となることから次年度の「募集」では、「2019年度」と西暦表記とすることを確認した

- ⑦ 「賛助会員だより」は、1社の掲載を予定していることを確認した。

3. その他(次回の日程について)

次回は平成30年度(No.4)の原稿の確認を中心に検討することとした。開催日は、2月8日(金)を予定したが改めて委員に諮り、2月23日(土)13時30分より私情協事務局にて開催することとした。